

原子力規制・防災対策に係る平成26年度補正予算等について

平成27年2月
原子力規制委員会
内閣府原子力防災担当

1. 原子力防災対策・放射線モニタリング対策

(1) 原子力発電所周辺地域における防災対策の充実・強化

【内閣府計上】

当該地域において、要援護者等の一時的屋内退避場所を確保するため、病院等の要援護者施設に放射線防護対策を行う。

90億円

(2) 実効性のある緊急時モニタリングの体制整備

原子力発電所周辺地域のモニタリング体制を強化するため、緊急時モニタリングの活動のための資機材等を整備する。

12億円

2. 原子力規制人材育成の強化

○ 研修用プラントシミュレータの整備

原子力安全規制に携わる人材の専門能力向上を図るため、発電炉に近い挙動を模擬できる研修用のプラントシミュレータを整備する。

15.8億円

原子力発電所周辺地域における防災対策の充実・強化

平成26年度補正予算額
90億円

事業の背景・内容

○事業の背景と必要性

原子力発電施設の立地道県等が、原子力災害対策指針に基づき行う、以下の取組について充実・強化を図る必要があります。

- ①要援護者や住民等の屋内退避施設の放射線防護
- ②現地の緊急時対策拠点施設の放射線防護
- ③放射線防護対策施設での屋内退避の実施に必要となる資機材・物資の備蓄

○事業の内容・実施項目

① 要援護者等の屋内退避施設の放射線防護対策事業

緊急時に即時避難が困難な病院や社会福祉施設の入所者等の要援護者や住民が屋内退避するための建物の放射線防護対策を行うとともに、当該施設等での屋内退避の実施に必要となる資機材・物資の備蓄を補助します。

② 現地の対策拠点施設の放射線防護対策事業

原子力災害対策の拠点施設であって、緊急時の放射線量率が高い中でも職員等が即時避難することなく、一定期間当該施設で緊急時対応策を実施する必要があるものについて、放射線防護対策に要する費用を補助します。

*：対象とする施設は耐震性等の基準を満たすことが必要。

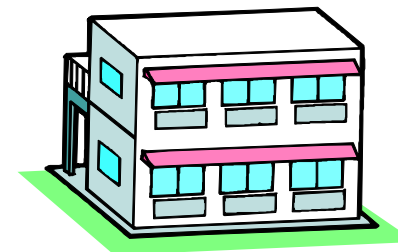
事業のスキーム



定額を補助

立地道県等

具体的な成果イメージ

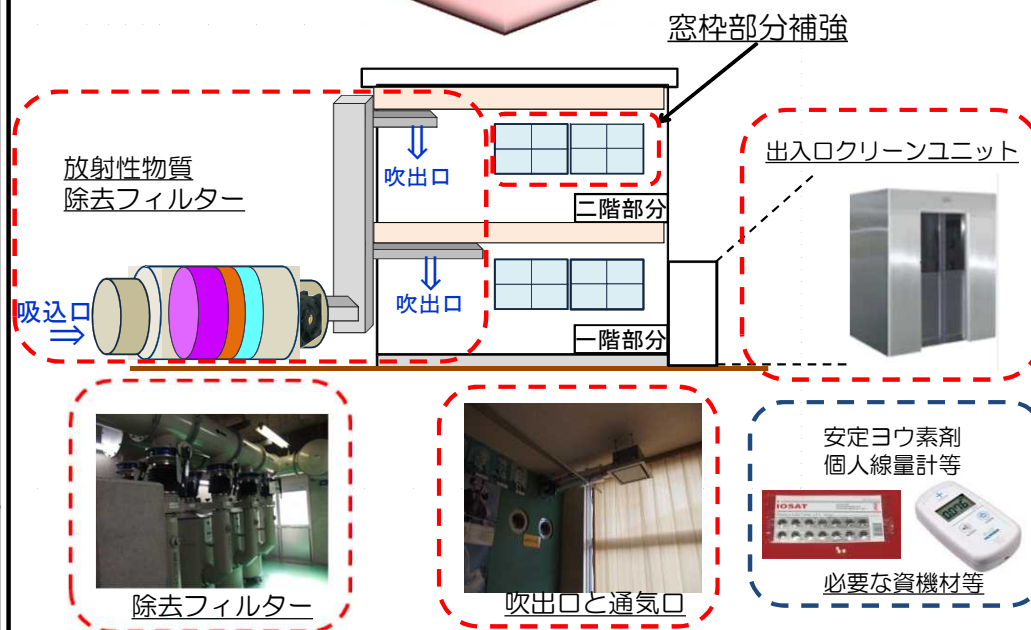


屋内退避施設

現地の対策拠点施設

原子力災害対策事業費補助金（仮称）

放射線防護
機能付加



放射線防護対策のイメージ図

実効性のある緊急時モニタリングの体制整備

平成26年度補正予算額
12億円

<事業の目的・概要>

原子力災害対策指針では、原子力災害の初期対応段階において、施設の状況に応じて緊急事態の区分を決定し予防的防護措置を実行するため、原子力施設の状態等に基づく緊急時活動レベル(EAL)を設定するとともに、空間放射線量率や環境試料中の放射性物質の濃度等の計測可能な値で表される運用上の介入レベル(OIL)を設定し、観測可能な指標に基づき緊急時防護措置を迅速に実行できるような意思決定の枠組みが示されている。

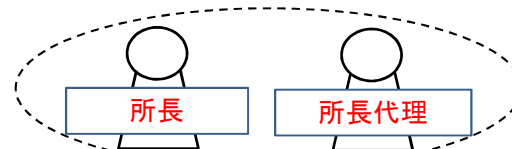
OILに基づく防護措置の実施の判断のため、国及び地方公共団体では、原子力災害が発生した直後に実施する緊急時モニタリングの体制の整備を進める必要がある。このための資機材等の整備・点検・維持管理に取り組みます。

<事業のスキーム>

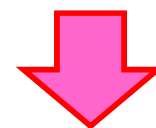


<具体的な成果イメージ>

地方放射線モニタリング 対策官事務所

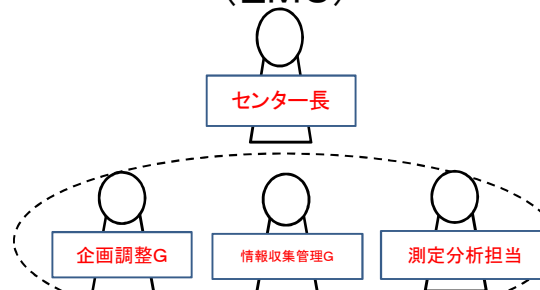


- ◆モニタリング資機材
- ◆防護資機材
- ◆測定資機材点検・校正等



緊急時に急行し、
立ち上げ

緊急時モニタリングセンター (EMC)



- ◆電話
- ◆パソコン
- ◆複合機
- ◆FAX
- ◆携帯電話端末
- ◆衛生携帯電話端末等

研修用プラントシミュレータの整備

平成26年度補正予算額
15.8億円

① 施策の目的

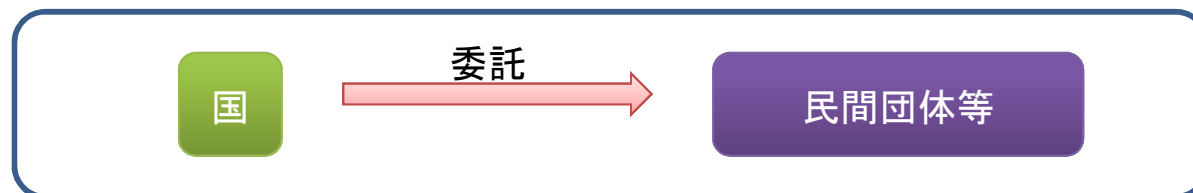
東京電力福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、原子力の安全規制に携わる人材の専門能力向上を図るため、高度な研修設備として研修用プラントシミュレータを整備し、実践的な研修が実施できる環境を確保することを目的とする。

② 施策の概要

原子力事業者を指導・監督、重大事故等の事故が発生した場合の対応等において、現地の原子力保安検査官、原子力防災専門官等の原子力安全規制に携わる人材に必要な発電炉に関する専門能力の向上を図るため、発電炉に近い挙動を模擬できる研修用プラントシミュレータを開発・整備する。

③ 施策のスキーム、実施要件(対象、補助率等)、成果イメージ等

<事業のスキーム>



<具体的な成果イメージ>

研修用プラントシミュレータのイメージ



(出典: アイダホ国立研究所資料 Cited from the report of Idaho National Laboratory)